



## いいまちサロン(31 回目)

陽ざしも明るさを増し、小さな春の足音が聞こえるようになりました。まだまだ寒い日々が続きますが、元気にこの冬を乗り切りましょう。

さて、2月の「いいまちサロン」は、あの赤鼻道化師として安曇野子ども病院に入院中の子どもたちに笑いや夢、生きる希望を届け続けている臨床道化師 塚原成幸 さんです。

「笑いの効用は生きている実感を抱くこと」をテーマに、災害地や県内のみならず全国各地でも公演活動をしております。現在は清泉女学院短期大学において、教育活動にも当たっています。

午後も、明科公民館主催で午前とは違う形で、お願いしました。

ご家族ご近所お誘い合って、笑いの世界、パフォーマンスの世界を存分にお楽しみください。

臨床道化師 塚原 成幸さんによる

「笑う門には、福来る」 楽しいパフォーマンス

日 時 平成 28 年 2 月 23 日 (火) 午前 10 時～12 時

場 所 明科公民館 講堂

参加費 300 円 (お茶受けは手作りやしょうまです。)

### 塚原成幸さん ご紹介

長野県清泉女学院短期大学 幼児教育課 講師

大学3年生の時に交通事故に遭い、長期の入院とリハビリを余議無くされる。病院生活で天井を見ながら、元気になったら幼いころからの夢であった道化師という生き方をしてみようと決意し、オーストラリアやアメリカにわたり修行を積む。

現在では上演活動だけでなく、人の暮らしそのものに関りをもっていこうと、災害地域の救援活動やまちづくり支援なども行っている。

「自分の身体と心を精いっぱいに使って誰かに幸せを感じてもらいたい」と常に笑顔の傍らに身をおいている。そして道化師文化を日本に根付かせたいと大きな夢を抱いて、一生懸命に人生を走り続けている。



※ 午後の部は、午後1時からです。参加費無料です。笑顔は人を幸せにするというテーマでお話をさせていただきます。もちろんお楽しみもいっぱいです。

主 催： 明科いいまちつくろうかい！！

問合せ： 明科公民館 (☎ 62-4605)